

別紙様式 2

7大総第130号
令和8年4月1日

総務大臣 林 芳正 殿
農林水産大臣 鈴木 憲和 殿
国土交通大臣 金子 恭之 殿
内閣総理大臣 高市 早苗 殿
文部科学大臣 松本 洋平 殿
厚生労働大臣 上野 賢一郎 殿
経済産業大臣 赤澤 亮正 殿
環境大臣 石原 宏高 殿

大桑村長 坂家 重吉

大桑村過疎地域持続的発展計画の変更について（提出）

大桑村過疎地域持続的発展計画について、下記のとおり変更を行ったので、過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法（令和3年法律第19号）第8条第10項により準用する同条第8項の規定に基づき提出します。

記

【議決日：令和8年3月3日】

変更箇所 (変更後計画 の頁、行等)	変更後	変更前
--------------------------	-----	-----

<p>1 基本的な事項</p> <p>(1) 大桑村の概況</p>	<p>○経済的条件</p> <p>村の大部分を占める森林は、一村一営林署の設置や木材産業の発展をもたらし、木曾川をはじめ中央アルプスから流れ込む豊かな水は、水力発電所の設置により、製造業はもとより地域経済の発展に大きく関わってきました。特に木材産業は国有林からの豊富な供給を受け、昭和 30 年代初期に村の基幹産業として急激に発展しましたが、近年、林野行政の再編による営林署の統廃合、森林管理署の設置による国有林管理、木材価格の低迷により厳しさが増えています。</p> <p>一方、自動車関連産業を中心とした製造業は、<u>県内でも上位の一人あたり製造品出荷額を誇り</u>、多くの村民の雇用と村の経済を牽引しており、令和 2 年国勢調査の産業構造では、第 2 次産業への従事者割合は県内市町村で第 5 位となっています。</p> <p>○社会的条件</p> <p>愛知県名古屋市から長野市へ通じる国道 19 号は、木曾川の流れに沿って村の中央部を縦貫しており、並行して J R 中央西線も走っています。電車で岐阜県中津川市まで 34 分、木曾町まで 23 分、松本市まで 91 分、<u>県営名古屋空港及び信州まつもと</u>空港までそれぞれ車で約 2 時間、中部国際空港まで車で約 3 時間の距離にあります。</p> <p><u>2034 年頃</u>にはリニア中央新幹線が開業予定であり、開業後は愛知県名古屋市まで <u>65</u> 分、東京都品川区まで <u>110</u> 分の所要時間で移動できるようになります。</p>	<p>○経済的条件</p> <p>村の大部分を占める森林は、一村一営林署の設置や木材産業の発展をもたらし、木曾川をはじめ中央アルプスから流れ込む豊かな水は、水力発電所の設置により、製造業はもとより地域経済の発展に大きく関わってきました。特に木材産業は国有林からの豊富な供給を受け、昭和 30 年代初期に村の基幹産業として急激に発展しましたが、近年、林野行政の再編による営林署の統廃合、森林管理署の設置による国有林管理、木材価格の低迷により厳しさが増えています。</p> <p>一方、自動車関連<u>企業は郡内でも有数の年間出荷額を記録するなど</u>、多くの村民の雇用と村の経済を牽引しており、令和 2 年国勢調査の産業構造では、第 2 次産業への従事者割合は県内市町村で第 5 位となっています。</p> <p>○社会的条件</p> <p>愛知県名古屋市から長野市へ通じる国道 19 号は、木曾川の流れに沿って村の中央部を縦貫しており、並行して J R 中央西線も走っています。電車で岐阜県中津川市まで 34 分、木曾町まで 23 分、松本市まで 91 分、名古屋空港及び<u>松本</u>空港までそれぞれ車で約 2 時間、中部国際空港まで車で約 3 時間の距離にあります。</p> <p><u>2027 年</u>にはリニア中央新幹線が開業予定であり、開業後は愛知県名古屋市まで <u>55</u> 分、東京都品川区まで <u>95</u> 分の所要時間で移動できるようになります。</p>
-----------------------------------	---	---

○過疎の状況

② これまでの対策

宅地造成や村営住宅の整備等による定住促進や、出生時、小中学校入学時、中学校卒業時に祝金を支給する等の子育て世代への支援を実施してきましたが、人口減少に歯止めをかけるまでには至らず、平成9年に過疎地域活性化特別措置法の適用を受け、さらに平成12年から大桑村過疎地域自立促進計画を策定し基礎的な生活基盤の整備に力を入れてきました。

○大桑村の社会的経済発展の方向の概要

大桑村は、古くから木曾ヒノキの産地として中京圏とは経済的なつながりが深く、高速道路の開通以降は社会的にも一層強く結びついています。

主な産業の状況をみると、農業は小規模の兼業農家がほとんどで、農業従事者の高齢化、後継者不足が深刻な問題となっており、昭和 45 年から 令和 2 年の 50 年間で就業者人口が 83%減少し、遊休農地も増加しています。

林業は、森林のほとんどが国有林であるため、民有林の個人所有面積は狭小で、林業経営形態は小規模です。近年、木材価格の低迷、林業従事者不足から手入れの行き届かない山林が多く見られます。

○過疎の状況

② これまでの対策

人口減少の対策として、宅地造成等の定住化対策、工場団地を造成し企業誘致をはじめとする産業の振興や村営住宅の整備、出生時、小学校入学時、中学校入学時に祝金を支給する等の子育て世代への支援を実施してきましたが、人口の流出に歯止めをかけるまでには至らず、平成9年に過疎地域活性化特別措置法の適用を受け、さらに平成12年から大桑村過疎地域自立促進計画を策定し基礎的な生活基盤の整備に力を入れてきました。

○大桑村の社会的経済発展の方向の概要

大桑村は、古くから木曾ヒノキの産地として中京圏とは経済的なつながりが深く、高速道路の開通以降は社会的にも一層強く結びついています。

主な産業の状況をみると、農業は小規模の兼業農家がほとんどで、農業従事者の高齢化、後継者不足が深刻な問題となっており、昭和 50 年から 平成 27 年の 40 年間で就業者人口が 73%減少し、遊休農地も増加しています。

林業は、森林のほとんどが国有林であるため、民有林の個人所有面積は狭小で、林業経営形態は小規模です。近年、木材価格の低迷、林業従事者不足から手入れの行き届かない山林が多く見られます。

(2) 人口及び産業の推移と動向

○人口の推移と今後の見通し

国勢調査人口でみると、平成2年から平成12年の10年間の人口減少は390人（年平均39人）でしたが、平成12年から平成22年の10年間の人口減少は625人（年平均62人）、平成22年から令和2年の10年間の人口減少は706人（年平均71人）と、減少率の上昇傾向は続いています。

昭和45年から令和2年までの50年間を年齢階層別にみると、年少人口（0歳～14歳）は、1,549人から283人と81.7%減少し、構成比も昭和45年が24.4%、令和2年は8.2%と大きく減少しています。また、生産年齢人口（15歳～64歳）は、4,133人から1,673人と59.5%減少しています。

一方、老年人口（65歳以上）は656人から1,483人と、126.1%増加し、人口全体に占める割合も10.4%から43.1%と大幅に増加しています。

※各表人口データ 最新年度追加

表1-1（2）人口の推移（住民基本台帳）

表1-1（3）人口の見通し

国立社会保障・人口問題研究所では「日本の市区町村別将来推計人口（令和5年推計）」を公表しました。推計によると大桑村の2050年（令和32年）までの推計人口は下記のとおりとなっています。

○人口の推移と今後の見通し

国勢調査人口でみると、平成2年から平成12年の10年間の人口減少は390人（年平均39人）でしたが、平成12年から平成22年の10年間の人口減少は625人（年平均62人）、平成22年から令和2年の10年間の人口減少は706人（年平均71人）と、減少率の上昇傾向は続いています。

昭和40年から令和2年までの55年間を年齢階層別にみると、年少人口（0歳～14歳）は、2,090人から283人と86.5%減少し、構成比も昭和40年が26.1%、令和2年は8.2%と大きく減少しています。また、生産年齢人口（15歳～64歳）は、5,331人から1,673人と68.6%減少しています。

一方、老年人口（65歳以上）は601人から1,483人と、146.8%増加し、人口全体に占める割合も7.5%から43.1%と大幅に増加しています。

国立社会保障・人口問題研究所では「日本の市区町村別将来推計人口（平成27年3月推計）」を公表しました。それによると大桑村の2045年（令和27年）までの推計人口は下記のとおりとなっています。

○産業の現況と動向

就業人口の総数は、昭和 45 年の 3,233 人から減少し続け、令和 2 年は 1,856 人 となっており 50 年間で 1,377 人、42.6%減少しています。

産業別就業人口では、昭和 45 年から令和 2 年までの 50 年間で、第 1 次産業が 85.0%減と著しく減少し、就業人口比率も 31.1%から 8.7%へと大幅に減少したのに対し、第 2 次産業の就業人口比率は 38.0%から 42.3%と ほぼ横ばい、第 3 次産業の就業人口比率は 30.9%から 48.9%と大幅に増加しています。

観光は、歴史的資源である定勝寺、白山神社、須原宿、野尻宿と自然的資源である、のぞきど森林公園、阿寺溪谷、中央アルプス南駒ヶ岳、越百山等の観光資源に恵まれており、通年型施設の温泉保養施設も整備されています。平成 28 年には本村を含む木曾路の文化遺産を紹介するストーリーが、長野県で初めて日本遺産に認定されたこともあり、年間をとおして多くの観光客が本村をはじめ木曾地域に訪れるようになりました。このような影響もあり、近年では国内旅行者だけではなく、インバウンド客も増加傾向にあります。

昨今、観光ニーズも高度化多様化してきており、2034 年頃開業予定のリニア中央新幹線などを視野に入れながら、アウトドア 志向をはじめとする滞在型観光に向けた受け入れ態勢の整備やソフト面での充実、インバウンド客の誘致など本村単独ではなく、木曾 地域全域が一体となって取り組む必要があります。

○産業の現況と動向

就業人口の総数は、昭和 40 年には 水力発電所の工事等で 4,020 人と一時増加しましたがそれ以降は減少していて、平成 27 年は 1,898 人となっており 50 年間で 2,122 人、52.8%減少しています。

産業別就業人口では、昭和 40 年から平成 27 年までの 50 年間で、第 1 次産業が 86.0%と著しく減少し、就業人口比率も 27.2%から 8.0%へと大幅に減少したのに対し、第 2 次産業の就業人口比率は 45.4%から 45.3%と横ばい、第 3 次産業の就業人口比率は 27.4%から 46.7%と大幅に増加をしています。

観光は、歴史的資源である定勝寺、白山神社、須原宿、野尻宿と自然的資源である、のぞきど森林公園、阿寺溪谷、中央アルプス南駒ヶ岳、越百山等の観光資源に恵まれており、通年型施設の温泉保養施設も整備されています。平成 28 年には本村を含む木曾路の文化遺産を紹介するストーリーが長野県で初めて日本遺産に認定されたこともあり、年間をとおして多くの観光客が本村をはじめ木曾地域に訪れるようになりました。このような影響もあり、近年では国内旅行者だけではなく、外国からの観光客も増加傾向にあります。

昨今、観光ニーズも高度化多様化してきており、2027 年開業予定のリニア中央新幹線などを視野に入れながら、アウトドア 指向をはじめとする滞在型観光に向けた受け入れ態勢の整備やソフト面での充実、外国人観光客の誘致など本村単独ではなく、木曾郡全域が一体となって取り組む必要があります。

<p>(3) 行財政の状況</p>	<p>○財政の現況と動向 ※各表人口データ 国勢調査最新年度追加表1-2(1)市町村財政状況 表1-2(2)主要公共施設等の整備状況</p>	<p>○財政の現況と動向</p>
<p>(4) 地域の持続的発展の基本方針</p>	<p>○地域の将来像</p> <p>1 健やかな笑顔あふれるやさしいむらづくり</p> <p><u>○今後のさらなる高齢化を見据え、住民一人ひとりの健康寿命の延伸と介護予防を重視した健康づくりを推進します。</u></p> <p><u>○住民がともに関わり合える地域福祉体制づくりを進めながら、子どもから高齢者、障がい者など誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができる福祉・医療・介護体制の充実や子育てを村全体で支援する体制の充実を図り、健やかな笑顔あふれるやさしいむらづくりを進めます。</u></p> <p>2 花と緑に包まれた美しく安全なむらづくり</p> <p><u>○地震・水害・土砂災害などあらゆる災害に強い防災体制づくり、交通安全対策の強化、サイバー犯罪対策、消費者保護など危機管理体制の一層の充実を図ります。</u></p>	<p>○地域の将来像</p> <p>1 健やかな笑顔あふれるやさしいむらづくり</p> <p><u>住民一人ひとりの健康寿命の延伸と予防を重視した社会づくりに向けた健康づくりを推進するとともに、支え合い助け合う地域福祉体制づくりを進めながら、高齢者や障がい者が住み慣れた地域で安心して暮らすことができる福祉・医療・介護体制の充実及び子育てを村全体で応援する体制の充実を図り、健やかな笑顔あふれるやさしいむらづくりを進めます。</u></p> <p>2 花と緑に包まれた美しく安全なむらづくり</p> <p><u>地震・水害などあらゆる災害に強い防災体制づくり、防犯・交通安全対策の強化、消費者保護など危機管理体制の一層の充実を図ります。</u></p>

○豊かな自然を誇る村として、公害・環境汚染防止や山林保全など環境保全に向けた施策の展開、ごみ処理体制の充実など循環型社会の形成に向けた取り組みや地球温暖化対策等、快適な住民生活に欠かせない上・下水道の整備等を進めるとともに、住民と協働した景観づくりを推進し、花と緑に包まれた美しく安全なむらづくりを進めます。

3 快適で住みやすいむらづくり

○計画的な土地利用を推進するとともに、移住・定住基盤となる空き家対策・住宅・宅地の整備や人・物・情報の交流を一層促進する道路、交通、ICTの整備など、快適で住みやすいむらづくりを進めます。

4 豊かで活力あふれるむらづくり

○過去に整備を実施した生産基盤を維持管理するとともに担い手の育成・確保をはじめ、情勢の変化を踏まえた支援施策を推進し、農林業の持続的発展に努めます。

○商業の促進、既存企業の成長支援や企業留置及び起業者への支援、雇用対策を推進します。

○村の豊かな自然など地域資源を活かした観光・交

また、豊かな自然を誇る村として、環境保全に向けた施策の展開、ごみ処理体制の充実など循環型社会の形成に向けた取組、快適な住民生活に欠かせない上・下水道の整備等を進めるとともに、住民と協働した景観づくりを推進し、花と緑に包まれた美しく安全なむらづくりを進めます。

3 快適で住みやすいむらづくり

計画的な土地利用を推進するとともに、定住基盤となる住宅・宅地の整備や人・物・情報の交流を一層促進する道路・交通・情報通信基盤の整備など、快適で住みやすいむらづくりを進めます。

4 豊かで活力あふれるむらづくり

生産基盤の一層の充実や担い手の育成・確保をはじめ、情勢の変化を踏まえた支援施策を推進し、農林業の持続的発展に努めます。

また、商業の促進、既存企業の成長支援や新規企業の立地促進、地域資源を活かした観光・交流機能の創出、雇用対策を推進し、豊かで活力あふれるむらづくりを進めます。

流を創出するとともに、ホームページやSNS、道の駅などで村の魅力をアピールして観光客の誘致に努めるなど、豊かで活力あふれるむらづくりを進めます。

5 一人ひとりが学びつづけられるむらづくり

○本村の自然や人材を活用した特色ある教育の推進など生きる力を育む教育活動の推進や学校施設・設備の充実など、学校教育環境の一層の充実を図ります。

○生涯学習・スポーツ施設を活用し、住民一人ひとりが生き生きと学び続け、自己を高めていくことができる生涯学習社会の形成を進めるとともに、住民の自主的な文化、スポーツ・芸術活動などの活発化を図ります。

○文化財の保護・活用及び伝統行事の保存・伝承を図り、文化と歴史を継承し一人ひとりが学びつづけられるむらづくりを進めます。

6 連携と協働で築く自立のむらづくり

○住民と行政との情報の共有化や多様な分野における住民の参画・協働の仕組みづくりを進め、協働のむらづくりを推進するとともに、共助による住民自治のコミュニティの構築・維持を促進します。

○国際化への対応や地域間交流の推進、人権尊重・男女共同参画社会の形成に努めます。

5 人と文化が輝き歴史が息づくむらづくり

本村の自然や人材等の教育資源を活用した特色ある教育の推進など生きる力を育む教育活動の推進と学校施設・設備の充実など、学校教育環境の一層の充実を図ります。

また、生涯学習・スポーツ施設を活用し、住民一人ひとりが生涯にわたって学び続け、自己を高めていくことができる生涯学習社会の形成を進めるとともに、住民の自主的なスポーツ活動、文化・芸術活動などの活発化、文化財の保護・活用を図り、人と文化が輝く歴史が息づくむらづくりを進めます。

6 連携と協働で築く自立のむらづくり

住民と行政との情報の共有化や多様な分野における住民の参画・協働の仕組みづくりを進め、協働のむらづくりを推進するとともに、住民自治コミュニティの構築を促進します。

また、国際化への対応や地域間交流の推進、人権尊重・男女共同参画社会の形成に努めます。

○社会・経済情勢の変化に対応した効率的、効果的な行政運営とともに、健全な財政運営に努め、周辺自治体との連携により効率的、効果的な施策の展開を進めます。

○施策別基本方針

① 移住・定住・地域間交流の促進、人材育成

- ・木曾川の上流・下流等地域間交流の促進
- ・国際交流の推進
- ・UIJターン就業・創業移住支援
- ・広域連携事業や、相談体制の整備による移住促進

②産業の振興

- ・農林業の生産基盤の整備
- ・観光施設の整備
- ・専門家派遣による、技術者、後継者の育成
- ・農作業受託組織の強化
- ・農・林・観連携による6次産業の研究・推進
- ・地産地消の促進
- ・木曾川上・下流地域共同の森林整備の促進
- ・企業の誘致・留置
- ・木曾文化公園文化ホールの整備
- ・産業の振興を図るための村道、農道、林道の整備

さらに、社会・経済情勢の変化に対応した効率的、効果的な行政運営とともに健全な財政運営に努めるとともに、周辺自治体との連携により効率的、効果的な施策の展開を進めます。

○施策別基本方針

① 移住・定住・地域間交流の促進、人材育成

- ・木曾川の上流・下流等地域間交流の促進
- ・国際交流の推進
- ・UIJターン就業・創業移住支援
- ・広域連携事業による移住促進

②産業の振興

- ・農林業の生産基盤の整備
- ・観光施設の整備
- ・専門家派遣による、技術者、後継者の育成
- ・農作業受託組織の強化
- ・農・林・観連携による6次産業の研究・推進
- ・地産地消の促進
- ・木曾川上・下流地域共同の森林整備の促進
- ・企業の立地促進
- ・木曾文化公園文化ホールの整備
- ・産業の振興を図るための村道、農道、林道の整備

	<p>④交通施設の整備、交通手段の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・村道・集落道・広域道の整備促進 ・<u>広域幹線</u>バスなど公共交通の整備推進 <p>⑥子育て環境の確保、高齢者等の保健及び福祉の向上及び増進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者等住宅改良の促進 ・障がい者に対する支援の充実 ・宅幼老所、障がい者作業所の運営支援 ・グループホームの検討 ・障がい者や介護者の相談システムの検討 ・<u>子ども家庭センターの開設</u> ・子育て支援体制の充実 <p>⑨集落の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>広域幹線</u>バス、<u>乗合タクシー</u>の運行による高齢者・買い物弱者等の交通の確保 ・若者から高齢者まで、快適に暮らせる情報通信基盤の整備 <p>⑩ 地域文化の振興等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>民俗行事の保護、伝承と後継者の育成</u> ・重要文化財・県宝の改修、復元事業の推進 	<p>④交通施設の整備、交通手段の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・村道・集落道・広域道の整備促進 ・<u>循環</u>バスなど公共交通の整備推進 <p>⑥子育て環境の確保、高齢者等の保健及び福祉の向上及び増進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者等住宅改良の促進 ・障がい者に対する支援の充実 ・宅幼老所、障がい者作業所の運営支援 ・グループホームの検討 ・障がい者や介護者の相談システムの検討 ・<u>保健センターの建設（複合施設）</u> ・<u>子育て世代包括支援センターの運営充実</u> ・子育て支援体制の充実 <p>⑨集落の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>循環</u>バスの運行による高齢者・買い物弱者等の交通の確保 ・若者から高齢者まで、快適に暮らせる情報通信基盤の整備 <p>⑩地域文化の振興等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>ヒノキのイメージアップ、ヒノキを奏でる里づくり事業の推進</u> ・重要文化財・県宝の改修、復元事業の推進
<p>(5) 地域の持続的発展のための基本目標</p>	<p>団塊の世代が後期高齢者となる 2025 年を<u>迎え、今後数年は</u>これまでの状況をはるかに超えた超少子高齢化社会が到来することが見込まれます。</p>	<p>団塊の世代が後期高齢者となる 2025 年を<u>目前に控え、</u>これまでの状況をはるかに超えた超少子高齢化社会が到来することが見込まれます。</p>

	<p>○施策別基本目標</p> <p>③ 地域における情報化 ケーブルテレビ光化事業により、通信速度の安定化を充実させてきました。今後はICTを利活用した情報サービス、IoTを利活用した行政サービスの充実や、Society5.0時代を見据えた行政内部の情報化の一層の推進と電子自治体の構築を目指します。</p> <p>⑤ 生活環境の整備 子どもから高齢者まですべての村民が生涯にわたり安全で快適に暮らすことができるよう、関係機関との連携を図り、地域ぐるみの活動を展開します。また、交通事故や犯罪に巻き込まれないために住民生活の安全対策を推進し、こころ和むむらづくりを目指します。</p> <p>⑦ 医療の確保 拠点医療施設である県立木曽病院の機能維持を図るとともに、周辺の医療機関と緊密な連携を行い、常に新しく良質な医療サービス提供を目指します。</p> <p>⑨ 集落の整備 むらづくりの運営にあたり、住民への適切で迅速な情報提供を図ることや、集落支援員の配置等により地域の住民が主体的に行う地域活動を支援し、地域コミュニティの維持・活性化に取り組み、効率的・計画的な行財政運営を行いながら住民と行政が知恵を出し合い、ともに育む地域づくりを目指します。</p>	<p>○施策別基本目標</p> <p>③ 地域における情報化 ケーブルテレビ光化事業により、通信速度の安定化を充実させてきました。今後はさらにケーブルネットサービスを利活用した情報サービスの充実や、Society5.0時代を見据えた行政内部の情報化の一層の推進と電子自治体の構築を目指します。</p> <p>⑤ 生活環境の整備 子どもから高齢者まですべての村民が生涯にわたり安全に暮らすことができるよう、関係機関との連携を図り、地域ぐるみの活動を展開します。また、交通事故や犯罪に巻き込まれないために住民生活の安全対策を推進し、こころ和むむらづくりを目指します。</p> <p>⑦ 医療の確保 拠点医療施設である県立木曽病院の機能充実を図るとともに、周辺の医療機関と緊密な連携を行い、常に新しく良質な医療サービス提供を目指します。</p> <p>⑨ 集落の整備 むらづくりの運営にあたり、住民への適切で迅速な情報提供を図ることや、地域の住民が主体的に行う地域活動を支援し、地域コミュニティの維持・活性化に取り組み、効率的・計画的な行財政運営を行いながら住民と行政が知恵を出し合い、ともに育む地域づくりを目指します。</p>
(7)計画期間	令和8年4月1日から令和13年3月31日までの5か年間とします。	令和3年4月1日から令和8年3月31日までの5か年間とします。

<p>2 移住・定住・地域間交流の促進、人材育成</p> <p>(1) 現況と問題点</p>	<p>ア 移住・定住の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本村の総人口は減少傾向で推移しています。 ・若者、特に新規学卒者の定住が極めて少なく、人口減少（社会減）の大きな要因となっています。 ・U・I・Jターンを希望する若者や新婚・子育て世代の若者等が希望する住宅、宅地が不足しており、近隣市町村へ流出する傾向があります。 <p>イ 地域間交流の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木育を推進し講演会や木工教室等を行います。 	<p>ア 移住・定住の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本村の総人口は減少傾向で推移<u>しているだけでなく減少幅も増加</u>しています。 ・若者、特に新規学卒者の定住が極めて少なく、人口減少（社会減）の大きな要因となっています。 ・U・Iターンを希望する若者や新婚・子育て世代の若者等が希望する住宅、宅地が不足しており、近隣市町村へ流出する傾向があります。 <p><u>・若者が就業するための職場が不足しています。</u></p> <p>イ 地域間交流の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>「ヒノキを奏でる里づくり事業」を展開し、体験・交流事業を支援しています。また、木育を推進し講演会や木工教室等を行います。</u>
<p>(2) その対策</p>	<p>ア 移住・定住の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本村の総人口は減少傾向で推移しているだけでなく減少<u>速度が加速</u>しており、移住支援を充実することで人口減少<u>速度を減速させる</u>必要があります。 ・地域活動の担い手確保、後継者育成の対策として「地域おこし協力隊」<u>「集落支援員」</u>制度などを活用し、都市住民への移住<u>相談体制や交流の場の整備を図ります。</u> 	<p>ア 移住・定住の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本村の総人口は減少傾向で推移しているだけでなく減少<u>幅については増加</u>しており、移住支援を充実することで人口減少<u>幅を削減する</u>必要があります。 ・地域活動の担い手確保、後継者育成の対策として「地域おこし協力隊」制度などを活用し、都市住民の移住交流<u>制度を進めます。</u>

	<ul style="list-style-type: none"> 若者や新婚・子育て世帯に魅力のある住宅の検討や若者が集える施設の整備を図ります。 <p>イ 地域間交流の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> 大学等高等教育機関との連携を推進し、地域課題解決に向けた交流や活動を促進します。 	<ul style="list-style-type: none"> 若者に魅力のある独身住宅の検討や若者が集える施設の整備を図ります。 <p>イ 地域間交流の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> 「ヒノキを奏でる里づくり事業」の推進や「達人の会」の有効活用を図り、アルプホルンやヒノキ三味線、コカリナ、竹細工等の製作体験および交流事業を支援します。 												
(3) 計画	<p>事業計画（令和8年度～12年度）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業内容</th> <th>事業主体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 移住・定住</td> <td>村単定住支援事業 新社会人応援事業</td> <td>大桑村 大桑村</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	事業内容	事業主体	(1) 移住・定住	村単定住支援事業 新社会人応援事業	大桑村 大桑村	<p>事業計画（令和8年度～12年度）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業内容</th> <th>事業主体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 移住・定住</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	事業名	事業内容	事業主体	(1) 移住・定住		
事業名	事業内容	事業主体												
(1) 移住・定住	村単定住支援事業 新社会人応援事業	大桑村 大桑村												
事業名	事業内容	事業主体												
(1) 移住・定住														
3 産業の振興 (1) 現況	<p>ア 農業</p> <ul style="list-style-type: none"> 農業従事者の高齢化、後継者不足などから農家数が減少し、耕作放棄地が増加しています。 持続的な農業生産を可能とする仕組みづくりのため、村が策定した「地域計画」（地域・集落における農業の将来方針を明確にする）を関係者との協議により更新しながら、新たな担い手の確保や関係人口の増加に向け取組む必要があります。 	<p>ア 農業</p> <ul style="list-style-type: none"> 米価の低迷をはじめ、農家数の減少、従事者の高齢化、後継者不足などから耕作放棄地の増加が進んでいます。 持続的な農業生産を可能とする仕組みづくりのため、村が「地域計画」（地域・集落における農業の将来方針を明確にする）を策定し、実行していく必要があります。 												

<p>イ 林業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・林道、作業道などの林業生産基盤の整備や計画的な森林整備を進めるとともに、有害鳥獣による被害防止等に努めています。 ・森林が適正に整備・管理され、木材生産機能をはじめ森林の持つ多面的な機能が持続的に発揮されるよう、森林整備計画に基づき計画的な森林整備を進めていく必要があります。 <p>ウ 水産業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・村内にはニジマスの養魚場があり、発眼卵や成魚を生産していましたが、<u>餌代等の高騰により経営を休止しています。</u> <p>エ 工業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・製造業についてみると景気は緩やかな回復傾向にありますが、<u>深刻な人手不足と高齢化により、地域的な問題に直面しつつあります。また都市部に比べDX化の遅れもあり、依然として厳しい経営環境に置かれています。</u> ・自動車関連産業は、業績が持ち直しつつありますが、<u>世界的なガソリン車から電気自動車(EV)への移行や関税リスクによる輸出等の動向により左右される傾向にあります。</u> <p>オ 商業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大規模店舗の進出やネット販売により住民の利便性はよくなったものの、それに伴い従来 	<p>イ 林業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・林道、作業道などの林業生産基盤の整備や計画的な森林整備を進め、有害鳥獣による被害防止等に努めています。 ・森林が適正に整備・管理され、木材生産機能をはじめ森林の持つ多面的な機能が持続的に発揮されるよう、森林計画に基づき計画的な森林整備を進めていく必要があります。 <p>ウ 水産業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・村内にはニジマスの養魚場があり、発眼卵や成魚を生産しています。 <p><u>・ニジマスに付加価値を付けた商品を製造しています。</u></p> <p>エ 工業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・製造業についてみると景気は緩やかな回復傾向にありますが、<u>感染症の拡大により依然として厳しい経営環境に置かれています。</u> ・自動車関連産業は、業績が持ち直しつつありますが、輸出等の動向により左右される傾向にあります。 <p>オ 商業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大規模店舗の進出により住民の利便性はよくなったものの、それに伴い従来から営んでい
--	---

	<p>から営んでいた店舗は後継者不足を含め減少が進んでいます。</p> <p>カ 観光</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>観光客が一点に集中しており、また</u>通過型の日帰り観光者が多く、村内での滞在時間が短い傾向にあります。 ・ <u>阿寺溪谷を中心とした周遊観光施策</u>の展開により、村外からの交流人口を獲得しています。 ・ 村には中央アルプスの登山口があり、年々多くの人々が登山に訪れていますが、登山道の浸食等により歩行に支障をきたしています。また、<u>登山者駐車場の確保や避難小屋の老朽化等の問題があります。</u> 	<p>た店舗は後継者不足を含め減少が進んでいます。</p> <p>カ 観光</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 通過型の日帰り観光者が多く、村内での滞在時間が短い傾向にあります。 ・ <u>「ヒノキを奏でる里づくり事業」</u>の展開により、村外からの交流人口を獲得しています。 ・ 村には中央アルプスの登山口があり、年々多くの人々が登山に訪れていますが、登山道の浸食等により歩行に支障をきたしています。また、<u>避難小屋が老朽化しています。</u>
(2)その対策	<p>イ 林業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和元年度から施行された森林環境譲与税を、森林整備や人材育成・担い手確保、森林の公益的機能の普及啓発など森林整備及びその促進に関する経費の財源に充て、施策を推進します。また、既存制度では整備できず今まで管理できていなかった森林について、森林経営管理<u>制度</u>の導入により適切な管理を図っていきます。 ・ 木曽南部森林組合等との連携のもと、情報提供や研修・交流機会等の提供を行いながら、組合の育成・強化、林業従事者や後継者の育成・確保を図ります。また、<u>木育を通して</u>幼少時代から森林・林業への理解を深め、緑の少年団の育成・強化に努めます。 	<p>イ 林業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和元年度から施行された森林環境譲与税を、森林整備や人材育成・担い手確保、森林の公益的機能の普及啓発など森林整備及びその促進に関する経費の財源に充て、施策を推進します。また、既存制度では整備できず今まで管理できていなかった森林について、森林経営管理<u>法</u>の導入により適切な管理を図っていきます。 ・ 木曽南部森林組合等との連携のもと、情報提供や研修・交流機会等の提供を行いながら、組合の育成・強化、林業従事者や後継者の育成・確保を図ります。また、幼少時代から森林・林業への理解を深める<u>ため</u>、緑の少年団の育成・強化に努めます。

	<ul style="list-style-type: none"> ・マツクイムシ等の病虫害対策は監視活動や防除対策を推進し、関係機関と連携し<u>被害拡大防止</u>に取り組みます。 ・森林の環境教育やレクリエーションの場としての活用、木質バイオマスエネルギーの利用など、森林の総合的な利用を進めます。 <p>ウ 水産業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ニジマスの加工製品の<u>製造再開に向けた取組を関係機関と進めます。</u> <p>エ 工業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係機関と連携して、経営の体質強化、近代化の支援を図ります。 ・木材、木工製品の地域内活用を推進します。<u>また、木工業の後継者を募り、技術の継承及び新たなブランドの開発を推進します。</u> ・観光と連携し木工体験教室等の体験型プログラムの実施により、販路開拓を図ります。 ・地域経済牽引事業の促進により地域の成長発展の基盤強化に関する法律に基づく地域経済牽引事業の木曾地域基本計画を活用し企業誘致と留置を図ります。<u>また、産業競争力強化法に基づく認定を受けた創業支援事業計画を活用し村内での起業支援を推進します。</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ・マツクイムシ等の病虫害対策は監視活動や防除対策を推進し、関係機関と連携し<u>予防対策</u>に取り組みます。 ・森林の環境教育やレクリエーションの場としての活用、<u>「ヒノキを奏でる里づくり事業」による間伐材利用</u>、木質バイオマスエネルギーの利用など、森林の総合的な利用を進めます。 <p>ウ 水産業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ニジマスの加工製品の<u>販路拡大に協力し、水産業の所得の安定を支援します。</u> <p>エ 工業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係機関と連携して、経営の体質強化、近代化の支援を図ります。 ・木材、木工製品の地域内活用を推進します。 ・観光と連携し木工体験教室等の体験型プログラムの実施により、販路開拓を図ります。 ・地域経済牽引事業の促進により地域の成長発展の基盤強化に関する法律に基づく地域経済牽引事業の木曾地域基本計画を活用し企業誘致と留置を図ります。
--	--	---

(3) 計画	事業計画（令和8年度～12年度）			事業計画（令和8年度～12年度）		
	事業名	事業内容	事業主体	事業名	事業内容	事業主体
	(1) 基盤整備 農業	<u>農地・農業用施設整備</u>	大桑村	(1) 基盤整備 農業	<u>水路整備</u>	大桑村
	(9) 観光又はレクリエーション	<u>登山者用駐車場整備事業</u>	大桑村	(9) 観光又はレクリエーション	<u>温泉ポンプ点検・洗浄</u>	<u>大桑村</u>
		<u>合併処理浄化槽設置</u>	<u>大桑村</u>		<u>温泉ポンプ予備機購入</u>	<u>大桑村</u>
		<u>木曾ふれあいの郷跡地整備</u>	大桑村		<u>避難小屋整備事業</u>	大桑村
		阿寺溪谷 <u>公衆</u> トイレ建設	大桑村		<u>恋路の湯跡地整備</u>	大桑村
		阿寺溪谷 <u>キャンプ場</u> トイレ改修	大桑村		阿寺溪谷 <u>キャンプ場</u> トイレ建設	大桑村
	(10) 過疎地域 持続的発展特別事業	<u>就農者支援</u> <u>林業従事者支援</u>	<u>大桑村</u> <u>大桑村</u>	(10) 過疎地域 持続的発展特別事業		
4 地域における 情報化 (1) 現況と問題 点	ア 情報・通信 ・スマホアプリ（LINE、 <u>X</u> 、Instagram等）を利用した情報発信が求められています。			ア 情報・通信 ・スマホアプリ（LINE、 <u>Twitter</u> 、Instagram等）を利用した情報発信が求められています。		

	<ul style="list-style-type: none"> ・木曾広域 CATV の高度情報化施設 (FTTH 化) <u>の活用方法について広域連合が主導する DX・ICT 利活用計画推進本部により、利活用の検討に取り組んでいます。</u> ・村ホームページを充実させるとともに、<u>SNS による情報発信や情報収集手段としての活用を進めています。</u> <p>イ 住民生活の利便性向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>マイナンバーカードの 10 年と電子証明書の 5 年の更新時期を迎え、手続きの件数が増えています。</u> ・<u>マイナンバーカードと保険証の一体化が開始され、救急時に医療機関受診情報とお薬情報を共有することができます。更に外国人の在留カードとの一体化が検討されています。</u> ・<u>マイナンバーカードを利用したコンビニ交付事業の開始により、役場の閉庁時に各種証明書の取得が可能になりました。</u> <ul style="list-style-type: none"> ・行政手続きをオンラインで実施し、一度の申請で関係する手続きが完了できるような整備が必要です。 	<ul style="list-style-type: none"> ・木曾広域 CATV の高度情報化施設 (FTTH 化) <u>が整備されましたが、利活用ができていません。</u> ・村、<u>観光協会</u>ホームページを充実させ、情報発信<u>だけでなく</u>情報収集手段としての活用を進めています。 <p>イ 住民生活の利便性向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>マイナンバーカードを利用したコンビニ交付事業を平成 30 年度から開始しており、全国のコンビニエンスストアで住民票の写しや課税証明書等の各種証明書を役場の閉庁時にも取得することができます。</u> ・<u>全ての行政手続きをオンラインで実施し、時間と場所を問わず、一度の申請で関係する手続きが完了できるような整備が必要です。</u>
(2)その対策	<p>ア 情報・通信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木曾広域 CATV とともに整備された、ながの電 	<p>ア 情報・通信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木曾広域 CATV とともに整備された、ながの電

	<p>子申請<u>やぴったりサービス</u>等の各種サービスを有効に活用し村民の利便性の向上を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 木曾広域 CATV の高度情報化施設 (FTTH 化) <u>を有効に活用し、</u>利便性の向上を図ります。 <p>イ 住民生活の利便性向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <u>マイナンバーカードの更新手続きを確実に実施して、マイナンバーカードを利用したコンビニ交付事業やマイナ保険証としての機能を整備し、利便性の向上を図ります。</u> 各種決済のキャッシュレス化を<u>検討</u>し、電子マネーの普及<u>やコンビニ収納の推進</u>を図ります。 	<p>子申請等の各種サービスを有効に活用し村民の利便性の向上を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 木曾広域 CATV の高度情報化施設 (FTTH 化) <u>が整備されました。各種サービスを有効に活用し、</u>利便性の向上を図ります。 <p>イ 住民生活の利便性向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <u>令和2年度末で26.6%である村のマイナンバーカードの取得率をあげて、コンビニ交付実績の向上を図ります。</u> 各種決済のキャッシュレス化を<u>推進</u>し、電子マネーの普及を図ります。 												
(3) 計画	<p>事業計画 (令和8年度~12年度)</p> <table border="1" data-bbox="499 1031 1223 1235"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業内容</th> <th>事業主体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 電気通信施設等情報化のための施設</td> <td><u>CATV 自主放送事業</u></td> <td><u>木曾広域連合</u></td> </tr> </tbody> </table>	事業名	事業内容	事業主体	(1) 電気通信施設等情報化のための施設	<u>CATV 自主放送事業</u>	<u>木曾広域連合</u>	<p>事業計画 (令和8年度~12年度)</p> <table border="1" data-bbox="1254 1031 1980 1235"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業内容</th> <th>事業主体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 電気通信施設等情報化のための施設</td> <td><u>情報セキュリティ対策</u></td> <td><u>大桑村</u></td> </tr> </tbody> </table>	事業名	事業内容	事業主体	(1) 電気通信施設等情報化のための施設	<u>情報セキュリティ対策</u>	<u>大桑村</u>
事業名	事業内容	事業主体												
(1) 電気通信施設等情報化のための施設	<u>CATV 自主放送事業</u>	<u>木曾広域連合</u>												
事業名	事業内容	事業主体												
(1) 電気通信施設等情報化のための施設	<u>情報セキュリティ対策</u>	<u>大桑村</u>												

	<table border="1"> <tr> <td>(2) 過疎地域持続的発展特別事業</td> <td><u>地域社会のデジタル化推進</u></td> <td><u>大桑村</u></td> </tr> </table>	(2) 過疎地域持続的発展特別事業	<u>地域社会のデジタル化推進</u>	<u>大桑村</u>	<table border="1"> <tr> <td>(2) 過疎地域持続的発展特別事業</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	(2) 過疎地域持続的発展特別事業		
(2) 過疎地域持続的発展特別事業	<u>地域社会のデジタル化推進</u>	<u>大桑村</u>						
(2) 過疎地域持続的発展特別事業								
<p>5 交通施設の整備、交通手段の確保</p> <p>(1) 現況と問題点</p>	<p>イ 県道</p> <ul style="list-style-type: none"> 道路の凹凸により <u>車両が通行する際に騒音や振動が発生する箇所や、降雨時に水溜りの水が周辺家屋に飛散する箇所があります。</u> <u>歩行者等の転落の恐れを生じている箇所があります。</u> <p>ウ 村道・農道・林道</p> <ul style="list-style-type: none"> 道路沿線の <u>草木</u> が通行の支障をきたしています。 <u>融雪剤散布車両や除雪機械が老朽化しています。</u> <p>オ 交通の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> 運転免許を持たない人や高齢者など交通弱者の移動手段確保のため、<u>木曾地域広域幹線バスの運行のほか、</u>木曾病院線・村内循環線のバス運行及び <u>村内全域を対象とした</u> 予約制の乗合タクシーを運行しています。 	<p>イ 県道</p> <ul style="list-style-type: none"> 道路の凹凸により降雨時水溜りの水が周辺家屋に飛散する箇所があります。 <p>ウ 村道・農道・林道</p> <ul style="list-style-type: none"> 道路沿線の <u>立木やその枝</u> が通行の支障をきたしています。 <p>オ 交通の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> 運転免許を持たない人や高齢者など交通弱者の移動手段確保のため、木曾病院線・<u>坂下診療所線</u>・村内循環線のバス運行及び予約制の乗合タクシーを運行しています。 						
(2) その対策	<p>イ 県道</p> <ul style="list-style-type: none"> <u>転落防止対策を関係機関へ要望します。</u> 	<p>イ 県道</p>						

	<p>ウ 村道・農道・林道</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路ストック点検、橋梁長寿命化修繕計画、トンネル長寿命化計画を基に、計画的に修繕、改良、<u>架け替えを検討のうえ実施</u>します。 ・現地状況に応じて<u>草刈りや枝払い</u>、立木伐採を検討し、適切な維持管理をします。<u>また、草刈りや枝払いが可能な機械を導入し、効率的な維持管理をします。</u> ・<u>融雪剤散布車両や除雪機械の更新を行い、冬季の通行の安全を確保します。</u> <p>エ 鉄道</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>野尻駅での乗車券販売業務等委託を継続します。</u> <p>オ 交通の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>木曾地域広域幹線バスのほか木曾病院線、村内循環線のバス運行及び村内全域を対象とした予約制の乗合タクシーを運行し、通勤・通学・通院など地域住民の交通の確保、交通不便者の利便性の向上を図り、持続可能な公共交通として運行します。</u> 	<p>ウ 村道・農道・林道</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路ストック点検、橋梁長寿命化修繕計画、トンネル長寿命化計画を基に、計画的に修繕、改良、<u>を推進</u>します。 ・現地状況に応じて枝払い<u>や</u>、立木伐採を検討し、適切な維持管理をします。 <p>エ 鉄道</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>3 駅の業務委託を継続します。</u> <p>オ 交通の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木曾病院線、村内循環線、<u>坂下診療所線</u>のバス運行及び予約制の乗合タクシーを運行し、通勤・通学・通院など地域住民の交通の確保、交通不便者の利便性の向上を図り<u>ます。</u> 																		
(3) 計画	<p>事業計画（令和 8 年度～12 年度）</p> <table border="1" data-bbox="497 1150 1227 1321"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業内容</th> <th>事業主体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 村道 道路</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td><u>除雪機械等更新</u></td> <td><u>大桑村</u></td> </tr> </tbody> </table>	事業名	事業内容	事業主体	(1) 村道 道路			その他	<u>除雪機械等更新</u>	<u>大桑村</u>	<p>事業計画（令和 8 年度～12 年度）</p> <table border="1" data-bbox="1254 1150 1984 1321"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業内容</th> <th>事業主体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 村道 道路</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	事業名	事業内容	事業主体	(1) 村道 道路			その他		
事業名	事業内容	事業主体																		
(1) 村道 道路																				
その他	<u>除雪機械等更新</u>	<u>大桑村</u>																		
事業名	事業内容	事業主体																		
(1) 村道 道路																				
その他																				

	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="495 280 745 531">(9) 過疎地域持 続的发展特別 事業</td> <td data-bbox="745 280 1050 531"> バス及び乗合タク シー運行 <u>木曾地域広域幹線 バス運行</u> <u>トンネル定期点検 公有財産取得</u> </td> <td data-bbox="1050 280 1227 531"> 大桑村 <u>木曾広域 連合 大桑村 大桑村</u> </td> </tr> </table>	(9) 過疎地域持 続的发展特別 事業	バス及び乗合タク シー運行 <u>木曾地域広域幹線 バス運行</u> <u>トンネル定期点検 公有財産取得</u>	大桑村 <u>木曾広域 連合 大桑村 大桑村</u>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="1249 280 1496 531">(9) 過疎地域持 続的发展特別 事業</td> <td data-bbox="1496 280 1807 531"> <u>循環</u>バス及び乗合 タクシー運行 </td> <td data-bbox="1807 280 1977 531"> 大桑村 </td> </tr> </table>	(9) 過疎地域持 続的发展特別 事業	<u>循環</u> バス及び乗合 タクシー運行	大桑村
(9) 過疎地域持 続的发展特別 事業	バス及び乗合タク シー運行 <u>木曾地域広域幹線 バス運行</u> <u>トンネル定期点検 公有財産取得</u>	大桑村 <u>木曾広域 連合 大桑村 大桑村</u>						
(9) 過疎地域持 続的发展特別 事業	<u>循環</u> バス及び乗合 タクシー運行	大桑村						
6 生活環境の整備 (1) 現況と問題点	<p>ア 水道</p> <ul style="list-style-type: none"> ・村の浄水場は、野尻、東部、小川、上郷、<u>伊奈川</u>の5カ所あり、水道普及率は99.9%です。 ・水道台帳はじめ検針方法等は、時代にあった管理システムが<u>必要です。</u> <p>イ 下水道</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>下水道処理施設等の維持管理については、人口減少に伴う料金収入減少や設備の経年劣化により、維持管理に係る費用の増加が懸念されています。</u> <p>ウ 住宅</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既存村営住宅の一部が老朽化しています。<u>また、設備や仕様が古く、既存住宅の改善事業の実施により長寿命化を図る必要があります。</u> 	<p>ア 水道</p> <ul style="list-style-type: none"> ・村の浄水場は、野尻、東部、小川、上郷、<u>太平</u>の5カ所にあり、水道普及率は99.9%です。 ・水道台帳はじめ検針方法等は、時代にあった管理システムが<u>求められています。</u> <p>イ 下水道</p>						

	<p>エ 防災・消防</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>救急業務、防火査察等の常備消防は木曾広域消防が担っており、今後も多様化・増大する救急需要に対応していく必要があります。</u> ・<u>予防消防業務、災害等の非常備消防については消防団の活動が不可欠となっています。</u> ・<u>若年人口の減少、村外勤務者の増加に伴い、出動態勢の見直しを図ります。</u> <p>オ 一般廃棄物処理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ごみの量は減少傾向にありますが、<u>積極的に再資源化の促進及び分別収集に努め、更なる</u>対策が必要です。 ・国道などの道路沿いには、買い物袋などに入れた空き缶、<u>ペットボトル等</u>のごみの散乱が目立ち、粗大ごみなどが不法投棄されています。 ・<u>分別</u>リサイクル推進のための新たなストックヤードが必要になっています。 ・分別収集計画を随時見直して、目標にむけた<u>更なる</u>リサイクルが必要です。 	<p>エ 防災・消防</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>救急業務、防火査察は広域消防で対応するものの、</u>予防消防業務、災害等の<u>非常備消防については</u>消防団の活動が不可欠となっています。 ・若年人口の減少、村外勤務者の増加に伴い、<u>消防団昼間編成の団員不足が懸念されています。</u> <p>オ 一般廃棄物処理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ごみの量は減少傾向にありますが、対策が必要です。 ・国道などの道路沿いには、買い物袋などに入れた空き缶<u>等</u>のごみの散乱が目立ち、粗大ごみなどが不法投棄されています。 ・<u>新ごみ処理施設の建設が終了しましたが、旧施設の解体及び</u>リサイクル推進のための新たなストックヤードが必要になっています。 ・分別収集計画を随時見直して、目標にむけたリサイクルが必要です。
--	---	---

	<p>カ 自然・景観</p> <ul style="list-style-type: none"> ・里山の手入れが行き届かず、立木竹が繁茂し景観の阻害要因や里への有害鳥獣の発生要因などにもなっており、森林の荒廃が自然環境にあたる影響が懸念されます。<u>また近年、ツキノワグマが人の生活圏域へ出没し人身被害に発展する事案が増加しています。</u> ・未改修の河川護岸があり、近年多発する異常気象によって生じる豪雨等による被災が懸念されています。 <p>ク 火葬場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>木曾葬祭センター緑聖苑（火葬場）は平成6年に共用開始し、施設の」老朽化が進んでいます。将来需要等を考慮し、住民ニーズの変化に対応できるよう施設整備については、計画的に進めていくことが必要です。</u> 	<p>カ 自然・景観</p> <ul style="list-style-type: none"> ・里山の手入れが行き届かず、立木竹が繁茂し景観の阻害要因や里への有害鳥獣の発生要因などにもなっており、森林の荒廃が自然環境にあたる影響が懸念されます。 ・未改修の河川護岸があり、近年多発する異常気象によって生じる豪雨等の災害被害が懸念されています。
(2)その対策	<p>ア 水道</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公営企業会計へ移行したことで、経済的かつ計画的な更新・改良を推進し、水道施設の保全と長寿命化を図りながら健全経営を推進します。 ・上水道台帳の更新を進めます。 <p>イ 下水道</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公営企業会計へ移行したことで、経済的かつ計画的な更新・改良を推進し、下水道施設の保全と長寿命化を図りながら健全経営を推進します。 ・<u>設備更新を計画的に行い、費用の分散化を図</u> 	<p>ア 水道</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公営企業会計への移行を行い、経済的かつ計画的な更新・改良を推進し、水道施設の保全と長寿命化を図りながら健全経営を推進します。 ・上水道台帳の作成を進めます。 <p>イ 下水道</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公営企業会計への移行を行い、経済的かつ計画的な更新・改良を推進し、下水道施設の保全と長寿命化を図りながら健全経営を推進します。

	<p><u>るとともに、下水道事業対象区域内における合併処理浄化槽への転換についても検討します。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・下水道管理台帳の<u>更新</u>を進めます。 <p>ウ 住宅</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>既存の公営住宅等を良好な状態で提供するため、公営住宅等長寿命化計画に沿って設備等の改修を行い、長寿命化を図ります。</u> ・<u>空き家バンクの情報提供体制を充実するとともに、移住希望者への住宅供給に対応するため、有効に活用し移住及び定住を促進します。</u> ・<u>住宅補助金の事業効果を検証し、補助金制度の継続と見直しを図ります。</u> ・<u>住宅耐震についての制度の周知に努め、住宅等の耐震診断、耐震改修を推進します。</u> <p><u>・人口の減少の見通しも踏まえ、既に耐用年数が到来し著しく老朽化した住宅の廃止を進め、総量の適正化を図り、移住・定住に向けた取組を図ります。</u></p> <p><u>・老朽化した村営住宅等について民間事業者による利活用を検討します。</u></p> <p>エ 防災・消防</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>団員減少により消防団活動が損なわれないよう、消防団組織の見直しを図ります。</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ・下水道管理台帳の<u>作成</u>を進めます。 <p>ウ 住宅</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公営住宅等長寿命化計画に沿って<u>整備を促進します。</u> <ul style="list-style-type: none"> ・事業効果を検証し、制度の継続と見直しを図ります。 ・制度の周知に努め、住宅等の耐震診断、耐震改修を推進します。 ・<u>老朽化した村営住宅の除去により、移住・定住に向けた取組を図ります。</u> <p>エ 防災・消防</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消防団組織の見直しを図ります。
--	--	--

	<p>オ 一般廃棄物処理</p> <ul style="list-style-type: none"> 一般廃棄物の減量化を進めるため、資源回収事業の継続と <u>ごみの発生抑制の推進</u>、再資源化を促進し、<u>環境に配慮した効率的なごみ減量を進めます</u>。 <u>分別品目が増加している</u>新たなストックヤードの整備については、関係機関と連携し整備します。 <p>キ 水資源</p> <ul style="list-style-type: none"> 長野県森林づくり県民税等の事業を <u>活用し</u>、森林の整備を推進します。 <p>ク 火葬場</p> <ul style="list-style-type: none"> <u>火葬場は共用開始から 32 年が経過しており、施設の老朽化が進む中、公共性や設置目的を整理したうえで長寿命化を図るため、計画的に施設整備を行います。</u> 	<p>オ 一般廃棄物処理</p> <ul style="list-style-type: none"> 一般廃棄物の減量化を進めるため、資源回収事業の継続と再資源化を促進します。 <u>旧ごみ処理施設の解体及び</u>新たなストックヤードの整備については、関係機関と連携し整備します。 <p>キ 水資源</p> <ul style="list-style-type: none"> 長野県森林づくり県民税等の事業を <u>取り入れ</u>、森林の整備を推進します。 																														
(3) 計画	<p>事業計画（令和 8 年度～12 年度）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業内容</th> <th>事業主体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 水道施設 簡易水道</td> <td>公営企業会計 <u>支援</u> 事業</td> <td>大桑村</td> </tr> <tr> <td>(2) 下水道処理施設</td> <td><u>経営戦略改訂業務</u> 公営企業会計 <u>支援</u> 事業</td> <td><u>大桑村</u> 大桑村</td> </tr> <tr> <td>農村集落排水施設</td> <td>最適化整備構想策定</td> <td>大桑村</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>合併処理浄化槽設置 <u>補助金</u></td> <td>大桑村</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	事業内容	事業主体	(1) 水道施設 簡易水道	公営企業会計 <u>支援</u> 事業	大桑村	(2) 下水道処理施設	<u>経営戦略改訂業務</u> 公営企業会計 <u>支援</u> 事業	<u>大桑村</u> 大桑村	農村集落排水施設	最適化整備構想策定	大桑村	その他	合併処理浄化槽設置 <u>補助金</u>	大桑村	<p>事業計画（令和 8 年度～12 年度）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業内容</th> <th>事業主体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 水道施設 簡易水道</td> <td>公営企業会計 <u>移行</u> 事業</td> <td>大桑村</td> </tr> <tr> <td>(2) 下水道処理施設</td> <td>公営企業会計 <u>移行</u> 事業</td> <td>大桑村</td> </tr> <tr> <td>農村集落排水施設</td> <td>最適化整備構想策定 (<u>施設長寿命化計画更新</u>)</td> <td>大桑村</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>合併処理浄化槽設置</td> <td>大桑村</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	事業内容	事業主体	(1) 水道施設 簡易水道	公営企業会計 <u>移行</u> 事業	大桑村	(2) 下水道処理施設	公営企業会計 <u>移行</u> 事業	大桑村	農村集落排水施設	最適化整備構想策定 (<u>施設長寿命化計画更新</u>)	大桑村	その他	合併処理浄化槽設置	大桑村
事業名	事業内容	事業主体																														
(1) 水道施設 簡易水道	公営企業会計 <u>支援</u> 事業	大桑村																														
(2) 下水道処理施設	<u>経営戦略改訂業務</u> 公営企業会計 <u>支援</u> 事業	<u>大桑村</u> 大桑村																														
農村集落排水施設	最適化整備構想策定	大桑村																														
その他	合併処理浄化槽設置 <u>補助金</u>	大桑村																														
事業名	事業内容	事業主体																														
(1) 水道施設 簡易水道	公営企業会計 <u>移行</u> 事業	大桑村																														
(2) 下水道処理施設	公営企業会計 <u>移行</u> 事業	大桑村																														
農村集落排水施設	最適化整備構想策定 (<u>施設長寿命化計画更新</u>)	大桑村																														
その他	合併処理浄化槽設置	大桑村																														

	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="495 279 741 363">(4) 火葬場</td> <td data-bbox="741 279 1055 363"><u>火葬場整備事業負担金</u></td> <td data-bbox="1055 279 1236 363"><u>木曾広域連合</u></td> </tr> <tr> <td data-bbox="495 363 741 534">(5) 消防施設</td> <td data-bbox="741 363 1055 534"><u>支援車自動車更新負担金</u> <u>指揮隊車自動車更新負担金</u></td> <td data-bbox="1055 363 1236 534"><u>木曾広域連合</u> <u>木曾広域連合</u></td> </tr> <tr> <td data-bbox="495 534 741 662">(7) 過疎地域持続的発展特別事業</td> <td data-bbox="741 534 1055 662"><u>消防署消防無線更新</u></td> <td data-bbox="1055 534 1236 662"><u>木曾広域連合</u></td> </tr> <tr> <td data-bbox="495 662 741 710">(8) その他</td> <td data-bbox="741 662 1055 710"><u>有害鳥獣対策事業</u></td> <td data-bbox="1055 662 1236 710"><u>大桑村</u></td> </tr> </table>	(4) 火葬場	<u>火葬場整備事業負担金</u>	<u>木曾広域連合</u>	(5) 消防施設	<u>支援車自動車更新負担金</u> <u>指揮隊車自動車更新負担金</u>	<u>木曾広域連合</u> <u>木曾広域連合</u>	(7) 過疎地域持続的発展特別事業	<u>消防署消防無線更新</u>	<u>木曾広域連合</u>	(8) その他	<u>有害鳥獣対策事業</u>	<u>大桑村</u>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="1249 279 1496 363"></td> <td data-bbox="1496 279 1809 363"></td> <td data-bbox="1809 279 1982 363"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="1249 363 1496 534">(5) 消防施設</td> <td data-bbox="1496 363 1809 534"></td> <td data-bbox="1809 363 1982 534"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="1249 534 1496 662">(7) 過疎地域持続的発展特別事業</td> <td data-bbox="1496 534 1809 662"><u>旧庁舎取壊</u></td> <td data-bbox="1809 534 1982 662"><u>大桑村</u></td> </tr> <tr> <td data-bbox="1249 662 1496 710">(8) その他</td> <td data-bbox="1496 662 1809 710"></td> <td data-bbox="1809 662 1982 710"></td> </tr> </table>				(5) 消防施設			(7) 過疎地域持続的発展特別事業	<u>旧庁舎取壊</u>	<u>大桑村</u>	(8) その他		
(4) 火葬場	<u>火葬場整備事業負担金</u>	<u>木曾広域連合</u>																								
(5) 消防施設	<u>支援車自動車更新負担金</u> <u>指揮隊車自動車更新負担金</u>	<u>木曾広域連合</u> <u>木曾広域連合</u>																								
(7) 過疎地域持続的発展特別事業	<u>消防署消防無線更新</u>	<u>木曾広域連合</u>																								
(8) その他	<u>有害鳥獣対策事業</u>	<u>大桑村</u>																								
(5) 消防施設																										
(7) 過疎地域持続的発展特別事業	<u>旧庁舎取壊</u>	<u>大桑村</u>																								
(8) その他																										
<p>7 子育て環境確保、高齢者等の保健及び福祉の向上及び増進</p> <p>(1) 現況と問題点</p>	<p>ア 高齢者福祉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>令和7年10月1日現在</u> 高齢化率は <u>45.1%</u> となり全国、県平均を上回っています。 ・ <u>令和7年10月1日現在</u>、65歳以上の一人暮らし世帯が <u>349</u> 世帯、65歳以上のみで構成された世帯が <u>285</u> 世帯と <u>村</u> 全体の4割を超える世帯が高齢者世帯となっています。 ・ <u>令和7年10月1日現在</u>、要介護・要支援者数は <u>196</u> 人おり、日常的な安否確認、<u>買い物</u> や通院など日常生活に欠かせない外出時の交通の確保が課題です。<u>また、高齢者を狙う特殊詐欺等への相談支援体制を充実させていくことが課題です。</u> 	<p>ア 高齢者福祉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>令和2年度の国勢調査</u> では高齢化率は <u>43.2%</u> となり全国、県平均を上回っています。 ・ <u>令和4年4月1日現在</u>、65歳以上の一人暮らし世帯が <u>319</u> 世帯、65歳以上のみで構成された世帯が <u>312</u> 世帯と全体の4割を超える世帯が高齢者世帯となっています。 ・ <u>令和4年4月1日現在</u>、要介護・要支援者数は <u>185</u> 人おり、日常的な安否確認や通院など日常生活に欠かせない外出時の交通の確保や <u>特殊詐欺等への相談支援体制の確立</u> が課題です。 																								

	<ul style="list-style-type: none"> ・個々の<u>体調</u>や生活に合わせた健康づくりと効果的な介護予防事業の推進が必要です。 ・介護保険新規認定者の原因疾患の割合が一番多い認知症については、<u>本人、家族</u>の理解不足により受診が遅れ、症状が進行し、施設入所につながる事例が多くあります。医療機関との連携による早期発見、早期治療をはじめ、適切な介護による進行防止の支援が必要です。 <p>・高齢化が進むなか、公助（福祉事業）・共助（介護保険等の社会保障）だけでなく、自助（できることは自分でする）・互助（ボランティア等）や地域住民同士のつながりが重要とな<u>っ</u> <u>ています。</u></p> <p>イ 児童福祉、母子（寡婦）・父子福祉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひとり親家庭の<u>増加</u>や<u>物価高騰</u>などにより、経済的に厳しい状況におかれた家庭が<u>増えてきています。</u> ・核家族化や女性の社会進出、さらには移住者の増加などにより延長保育、未満児保育の充実が期待されています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個々の生活に合わせた健康づくりと効果的な介護予防事業の推進が必要です。 ・介護保険新規認定者の原因疾患の割合が一番多い認知症については、理解不足により受診が遅れ、症状が進行し、施設入所につながる事例が多くあります。医療機関との連携による早期発見、早期治療をはじめ、適切な介護による進行防止の支援が必要です。 <p>・<u>高齢者の活躍の場の一環として、サロンやカフェを住民の主体的な取り組みへと移行するため支援を行います。</u></p> <p>・高齢化が進むなか、公助（福祉事業）・共助（介護保険等の社会保障）だけでなく、自助（できることは自分でする）・互助（ボランティア等）や地域住民同士のつながりが重要とな<u>り</u> <u>ます。</u></p> <p>イ 児童福祉、母子（寡婦）・父子福祉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひとり親家庭が<u>年々増加傾向にあり</u>、経済的にも厳しい状況におかれた家庭が<u>あります。</u> ・核家族化や女性の社会進出、さらには移住者の増加などにより延長保育、未満児保育、<u>病児・病後児保育</u>の充実が期待されています。
--	---	---

- 子育て支援事業の充実や子育て支援拠点の整備などで、社会全体で子育て支援の充実を図るとともに、子育てにかかる経済的負担を軽減することや、身近な医療機関で分娩ができない状況にある中、次の子を産み育てやすい環境を整えるなど、若者が本村で妊娠、出産、子育てができるような環境づくりを図る必要があります。
- こども家庭センターの開設を目指し、保健、児童福祉が連携し、妊娠、出産から子育て期（0歳から18歳）までの子育てに関わる保護者等が抱える育児・健康に関する不安やサービス支援について、保健師や保育士等が相談に応じながら、寄り添いながらのサポートや、ボランティア等を活用した支援が求められています。

エ 地域福祉

- コロナ禍以降外出や体を動かす機会が減り、交流、健康づくりの場が減っています。生きがいづくりや健康づくりなどの意識の醸成が必要です。
- 地域が高齢化する中、災害時や緊急時に地域で助け合えるよう日頃から支え合える地域づくり、避難の仕組みづくりが期待されます。

- 子育て支援事業の充実や子育て支援拠点の整備などで、社会全体で子育て支援の充実を図るとともに、子育てにかかる経済的負担を軽減することで、次の子を産み育てやすい環境を整えるなど、若者が本村で妊娠、出産、子育てができるような環境づくりを図る必要があります。

- 子育て世代包括支援センターの充実を図り、妊娠、出産から子育て期（0歳から18歳）まで子育てに関わる保護者等が抱える育児・健康に関する不安やサービス支援について、保健師や保育士等が相談に応じながら、寄り添ってサポートしています。

エ 地域福祉

- 第5次大桑村総合計画策定のアンケート調査では日頃、健康増進のための取り組みをしていない人が約半数と健康に対する意識が低いことがわかりました。

- 災害時や緊急時に助け合えるよう日頃から支え合える地域づくり、避難の仕組みづくりが期待されます。

	<ul style="list-style-type: none"> ・社会構造の変化、経済不安などを背景にひきこもりや生活困窮者などの課題が<u>深刻化しています。</u> ・高齢者や障がい者などが安心・安全に生活するためには交通手段の確保、道路<u>設備</u>や<u>公共施設</u>など利用時の不便さ解消が課題です。 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会構造の変化、経済不安などを背景にひきこもりや生活困窮者などの<u>新たな</u>課題が<u>生まれています。</u> ・高齢者や障がい者などが安心・安全に生活するためには交通手段の確保、道路や施設<u>の</u>利用時の不便さ<u>の</u>解消が課題です。
(2)その対策	<p>ア 高齢者福祉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の日常的な安否確認<u>など、</u>離れて暮らす家族も<u>見守り</u>ができるような仕組みを検討します。 ・デイサービスセンター<u>事業</u>の維持を図るため、<u>他の福祉関係施設との集約化、統合などを検討し、継続したサービスの提供と充実した施設づくりを目指します。</u> ・いきいきサロン、カフェ等への支援を<u>継続</u>します。 ・ボランティア<u>育成事業</u>や<u>有償ボランティア事業</u>を促進します。 <p>イ 児童福祉、母子（寡婦）・父子福祉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者の勤務形態の多様化など、子育て環境の変化に対応した子育て支援事業に<u>ボランティア</u>などの活用も検討しながら<u>充実を図ります。</u> 	<p>ア 高齢者福祉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の日常的な安否確認<u>や</u>離れて暮らす家族も<u>見回り</u>ができるような仕組みを検討します。 ・デイサービスセンターの維持<u>整備</u>を図<u>ります。</u> ・いきいきサロン、カフェ等への支援を<u>拡大</u>します。 ・<u>ボランティア育成事業を促進します。</u> ・<u>有償</u>ボランティア事業を促進します。 <p>イ 児童福祉、母子（寡婦）・父子福祉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者の勤務形態の多様化など、子育て環境の変化に対応した子育て支援事業<u>を努めます。</u>

	<p><u>・遠方の分娩医療機関で出産する場合の支援など安心して出産ができる環境づくりに取り組みます。</u></p> <p>ウ 障がい者（児）福祉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・くわっこ工房の適正な管理・運営の継続を<u>するため、他施設との集約化、統合などを検討し、充実した施設づくりを目指します。</u> ・くわっこ工房を地域活動支援センターとして<u>継続し、充実に向けての取り組み</u>を図ります ・安全な暮らしの確保（住宅改修等）を図ります。 <p>エ 地域福祉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報、ホームページ、<u>公式LINE、CATV文字放送</u>、音声告知等を利用し、より分かりやすい情報を速やかに提供できるように努めます。 ・新しく建設する公共施設<u>では</u>バリアフリー化の推進に努め、福祉タクシー等移動確保に関する支援事業を充実します。 	<p>ウ 障がい者（児）福祉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・くわっこ工房の適正な管理・運営の継続を<u>行</u>います。 ・くわっこ工房の地域活動支援センターとして<u>の</u>充実を図ります ・安全な暮らしの確保を（住宅改修）図ります。 <p>エ 地域福祉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報、ホームページ、<u>大桑チャンネル</u>、音声告知等を利用し、より分かりやすい情報を速やかに提供できるように努めます。 ・新しく建設する公共施設<u>の</u>バリアフリー化の推進に努め、福祉タクシー等移動確保に関する支援事業を充実します。 												
(3) 計画	<p>事業計画（令和8年度～12年度）</p> <table border="1" data-bbox="499 1075 1225 1246"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業内容</th> <th>事業主体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 児童福祉施設</td> <td><u>こども家庭センター開設のための改修・整備</u></td> <td>大桑村</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	事業内容	事業主体	(1) 児童福祉施設	<u>こども家庭センター開設のための改修・整備</u>	大桑村	<p>事業計画（令和8年度～12年度）</p> <table border="1" data-bbox="1256 1075 1980 1246"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業内容</th> <th>事業主体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 児童福祉施設</td> <td><u>子育て世代包括支援センター改修・整備</u></td> <td>大桑村</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	事業内容	事業主体	(1) 児童福祉施設	<u>子育て世代包括支援センター改修・整備</u>	大桑村
事業名	事業内容	事業主体												
(1) 児童福祉施設	<u>こども家庭センター開設のための改修・整備</u>	大桑村												
事業名	事業内容	事業主体												
(1) 児童福祉施設	<u>子育て世代包括支援センター改修・整備</u>	大桑村												

	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="495 228 741 440">(3) 高齢者福祉施設 その他</td> <td data-bbox="741 228 1048 440">デイサービスセンター <u>修繕・集約化・統合</u></td> <td data-bbox="1048 228 1227 440">大桑村</td> </tr> <tr> <td data-bbox="495 440 741 568">(5) 障害者福祉施設</td> <td data-bbox="741 440 1048 568">地域活動センター（くわっこ工房） <u>集約化・統合</u></td> <td data-bbox="1048 440 1227 568">大桑村</td> </tr> </table>	(3) 高齢者福祉施設 その他	デイサービスセンター <u>修繕・集約化・統合</u>	大桑村	(5) 障害者福祉施設	地域活動センター（くわっこ工房） <u>集約化・統合</u>	大桑村	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="1249 228 1496 440">(3) 高齢者福祉施設 その他</td> <td data-bbox="1496 228 1803 440">デイサービスセンター <u>改修・整備</u> <u>木曾寮建設負担金</u></td> <td data-bbox="1803 228 1982 440">大桑村 <u>木曾広域連合</u></td> </tr> <tr> <td data-bbox="1249 440 1496 568">(5) 障害者福祉施設</td> <td data-bbox="1496 440 1803 568">地域活動センター（くわっこ工房） <u>改修</u></td> <td data-bbox="1803 440 1982 568">大桑村</td> </tr> </table>	(3) 高齢者福祉施設 その他	デイサービスセンター <u>改修・整備</u> <u>木曾寮建設負担金</u>	大桑村 <u>木曾広域連合</u>	(5) 障害者福祉施設	地域活動センター（くわっこ工房） <u>改修</u>	大桑村
(3) 高齢者福祉施設 その他	デイサービスセンター <u>修繕・集約化・統合</u>	大桑村												
(5) 障害者福祉施設	地域活動センター（くわっこ工房） <u>集約化・統合</u>	大桑村												
(3) 高齢者福祉施設 その他	デイサービスセンター <u>改修・整備</u> <u>木曾寮建設負担金</u>	大桑村 <u>木曾広域連合</u>												
(5) 障害者福祉施設	地域活動センター（くわっこ工房） <u>改修</u>	大桑村												
(4) 公共施設等総合管理計画との整合	<p>高齢者福祉施設については、高齢者の健康増進や生きがい発揮による福祉の増進に資する施設であること、障害者福祉施設については、あらゆるバリア（障壁）を取り除き、障がい者の人格と個性を尊重して、<u>利用</u>しやすい施設であることが重要であり、サービスの継続を基本とし、人口減少や人口構成の変化を考慮し、長期的な視点から規模の見直しや<u>施設の統合</u>、機能集約等の検討を進めていきます。</p>	<p>高齢者福祉施設については、高齢者の健康増進や生きがい発揮による福祉の増進に資する施設であること、障害者福祉施設については、あらゆるバリア（障壁）を取り除き、障がい者の人格と個性を尊重して、<u>暮ら</u>しやすい施設であることが重要であり、サービスの継続を基本とし、人口減少や人口構成の変化を考慮し、長期的な視点から規模の見直しや機能集約等の検討を進めていきます。</p>												
8 医療の確保 (1) 現況と問題点	<p>ア 保健・医療</p> <ul style="list-style-type: none"> ・将来の地域医療を支える人材の確保 <u>や地域医療機関への支援</u>が必要です。 	<p>ア 保健・医療</p> <ul style="list-style-type: none"> ・将来の地域医療を支える人材の確保が必要です。 												

<p>(2)その対策</p>	<p>ア 保健・医療</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定健診・特定保健指導では、受診者・未受診者が自らの健康状態を把握し、重症化予防につながるよう、適切な保健指導を実施<u>するとともに、健診受診に向けた意識向上（運動教室や健康ポイント事業など）につながる事業に取り組みます。</u> ・がん検診では、早期発見につながるよう、無料クーポン配付等検診の充実を図ります。 ・切れ目ない支援のため、<u>こども家庭センターを開設</u>し、相談窓口の明確化と周知をしていくとともに、関係機関との連携を強化し、各種母子保健事業の充実を図ります。 ・将来の地域医療を支える人材確保のため、医師や看護師等の医療従事者を目指す学生に奨学金などの就学支援を行います。<u>また、地域医療機関の継続に向け、設備や施設整備への支援を行います。</u> 	<p>ア 保健・医療</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定健診・特定保健指導では、受診者・未受診者が自らの健康状態を把握し、重症化予防につながるよう、適切な保健指導を実施<u>します。</u> ・がん検診では、早期発見につながるよう、<u>新規対象者への</u>無料クーポン配付等検診の充実を図ります。 ・切れ目ない支援のため、<u>子育て世代包括支援センターを設置</u>し、相談窓口の明確化と周知をしていくとともに、関係機関との連携を強化し、各種母子保健事業の充実を図ります。 ・将来の地域医療を支える人材確保のため、医師や看護師等の医療従事者を目指す学生に奨学金などの就学支援を行います。
<p>9 教育の振興</p> <p>(1) 現況と問題点</p>	<p>ア 学校教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>公共交通の充実により、スクールバス中心の運行から路線バス優先の運行となり、通学バスの運行に支障をきたしています。</u> ・<u>ICT教育を活用し社会変化やニーズに応じた教育の充実、探求心や生きる力を育む教育の推進。</u> 	<p>ア 学校教育</p>

	<p>イ 生涯学習</p> <ul style="list-style-type: none"> 生涯学習事業として各種学級・講座を実施しています。しかし、専門的知識を持つ指導者の不足、中高年層に参加者が偏っています。 <u>ライフスタイルの変化に対応した学びの場の提供が必要です。</u> 少子化や核家族化により、日常生活の中で社会性などを学ぶ機会が減ってきています。学校だけでなく、地域<u>住民との交流の中で</u>子どもたちが社会性を学ぶ機会が必要です。 <u>図書館は、生涯学習拠点として地域住民の読書や学習、研究などに資するため、資料の充実、提供に加えて、ニーズに応じた図書館サービスを提供することが重要です。地域の情報拠点としての役割を高めていくことが求められています。</u> 近年の健康志向からスポーツ、レクリエーションを親しむ人が増えています。しかし、<u>若年層（働き盛り世代）の競技スポーツ機会が減っており、スポーツ協会の一部では活動が休止しています。</u> 	<p>イ 生涯学習</p> <ul style="list-style-type: none"> 生涯学習事業として各種学級・講座を実施しています。しかし、専門的知識を持つ指導者の不足、中高年層に参加者が偏っています。 少子化や核家族化により、日常生活の中で社会性などを学ぶ機会が減ってきています。学校だけでなく、地域と<u>一緒に</u>子どもたちが社会性を学ぶ機会が必要です。 <u>村立図書館の開館にあたり、今後の公民館図書室の在り方を検討し、図書館機能の充実を図っていく必要があります。</u> 近年の健康志向からスポーツ、レクリエーションを親しむ人が増えています。しかし、<u>競技スポーツの参加者が減り、体育協会の一部では活動が休止しています。</u>
--	---	---

	<ul style="list-style-type: none"> ・小・中学生を中心としたスポーツ教室は盛んに行われており、青少年の健全育成に寄与しています。しかし児童、生徒数が減少し、<u>団体スポーツを行うことが困難になっています。中学部活動の地域展開においては、</u>スポーツ活動の受皿として社会体育が重要になってきています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小・中学生を中心としたスポーツ教室は盛んに行われており、青少年の健全育成に寄与しています。しかし児童、生徒数が減少し、スポーツ活動の受皿として社会体育が重要になってきています。
(2)その対策	<p>ア 学校教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発達障がいなどの支援が必要な児童・生徒の早期支援のため保育園、小学校、中学校の連絡、情報交換会などを実施し、検討を行います。また、小学校には<u>心の</u>支援員を配置します。 ・<u>小中学校は村内に各1校で、遠距離通園の児童生徒に対応するため通学バスを購入します。</u> ・<u>ICT支援員の配置、校務環境や校務DXの取り組みについて、環境整備を推進します。</u> <p>イ 生涯学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オオクワガタコミュニティースクールによる学校と地域の連携により、「<u>子どもを地域で育てる</u>」環境づくりを進めます。 ・地域の連携を深める機会、<u>多世代交流を楽しむ機会</u>を提供する場として、幅広い世代の参加による地域の特徴を生かした公民館活動の充実を図ります。 	<p>ア 学校教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>2学級体制の整備等で、きめ細やかな教育を図ります。</u> ・発達障がいなどの支援が必要な児童・生徒の早期支援のため保育園、小学校、中学校の連絡、情報交換会などを実施し、検討を行います。また、小学校には「<u>ほっとサポーター</u>」<u>及び特別支援教育</u>支援員を配置します。 <p>イ 生涯学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オオクワガタコミュニティースクールによる学校と地域の連携により、<u>地域で子どもたち</u>を育てる環境づくりを進めます。 ・地域の連携を深める機会を提供する場として、幅広い世代の参加による地域の特徴を生かした公民館活動の充実を図ります。

	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>図書館機能や専門職員の充実を図るとともに、地域の歴史や文化を踏まえた特色ある資料の収集に努め、誰もが利用しやすい読書環境の整備と、多様な学びの場の提供に努めます。</u> ・<u>スポーツ協会各部の部員増員を図るため活動の支援に努めます。</u> ・<u>小・中学生を中心としたスポーツ教室の参加者が、将来体育協会の各部の部員として活躍してもらうよう活動を支援します。また、中学部活動の地域展開に伴い、スポーツ機会を失わないよう支援します。</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>村立図書館が、住民のニーズに応えられるよう機能の充実を図ります。</u> ・<u>体育協会各部の部員増員を図るため活動の支援に努めます。</u> ・<u>小・中学生を中心としたスポーツ教室の参加者が、将来体育協会の各部の部員として活躍してもらうよう活動を支援します。</u> 																														
(3)計画	<p>事業計画（令和8年度～12年度）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業内容</th> <th>事業主体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1)学校教育関連施設</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>教職員住宅</td> <td>教職員住宅整備・改修</td> <td>大桑村</td> </tr> <tr> <td>(3)集会施設体育施設等</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>体育施設</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	事業名	事業内容	事業主体	(1)学校教育関連施設			教職員住宅	教職員住宅整備・改修	大桑村	(3)集会施設体育施設等			体育施設			<p>事業計画（令和8年度～12年度）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業内容</th> <th>事業主体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1)学校教育関連施設</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>教職員住宅</td> <td>教職員住宅建設事業</td> <td>大桑村</td> </tr> <tr> <td>(3)集会施設体育施設等</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>体育施設</td> <td>スポーツ公園陸上競技場4種公認更新</td> <td>大桑村</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	事業内容	事業主体	(1)学校教育関連施設			教職員住宅	教職員住宅建設事業	大桑村	(3)集会施設体育施設等			体育施設	スポーツ公園陸上競技場4種公認更新	大桑村
事業名	事業内容	事業主体																														
(1)学校教育関連施設																																
教職員住宅	教職員住宅整備・改修	大桑村																														
(3)集会施設体育施設等																																
体育施設																																
事業名	事業内容	事業主体																														
(1)学校教育関連施設																																
教職員住宅	教職員住宅建設事業	大桑村																														
(3)集会施設体育施設等																																
体育施設	スポーツ公園陸上競技場4種公認更新	大桑村																														

	<table border="1"> <tr> <td>(4) 過疎地域持続的発展特別事業</td> <td>校舎等屋根塗装</td> <td>大桑村</td> </tr> <tr> <td></td> <td>スポーツ公園施設等整備</td> <td>大桑村</td> </tr> <tr> <td></td> <td>村民体育館施設等整備</td> <td>大桑村</td> </tr> </table>	(4) 過疎地域持続的発展特別事業	校舎等屋根塗装	大桑村		スポーツ公園施設等整備	大桑村		村民体育館施設等整備	大桑村	<table border="1"> <tr> <td>(4) 過疎地域持続的発展特別事業</td> <td>校舎屋根塗装 展示絵画制作業務 スポーツ公園施設整備</td> <td>大桑村 大桑村 大桑村</td> </tr> </table>	(4) 過疎地域持続的発展特別事業	校舎屋根塗装 展示絵画制作業務 スポーツ公園施設整備	大桑村 大桑村 大桑村
(4) 過疎地域持続的発展特別事業	校舎等屋根塗装	大桑村												
	スポーツ公園施設等整備	大桑村												
	村民体育館施設等整備	大桑村												
(4) 過疎地域持続的発展特別事業	校舎屋根塗装 展示絵画制作業務 スポーツ公園施設整備	大桑村 大桑村 大桑村												
10 集落の整備 (1) 現況と問題点	<p>ア 集落の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 木曾川に流れ込む支流域には行止まり集落が散在し、<u>一部地域</u>では辺地の指定を受けています。 <p>イ 若者定住化</p> <ul style="list-style-type: none"> 若者、特に新規学卒者の定住が極めて少なくU・I・Jターン者も少ないため、人口減少の大きな要因となっています。 	<p>ア 集落の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 木曾川に流れ込む支流域には行止まり集落が散在し、<u>その</u>地域は辺地の指定を受けています。 <p>イ 若者定住化</p> <ul style="list-style-type: none"> 若者、特に新規学卒者の定住が極めて少なくUターン者も少ないため、人口減少の大きな要因となっています。 												
(2) その対策	<p>ア 集落の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域活動の担い手確保、後継者育成の対策として「地域おこし協力隊」「<u>集落支援員</u>」などによる都市住民の移住・地域の活性化を図ります。 高齢者の交通手段確保のため、<u>村内全域を対象とした</u>予約制の乗合タクシーを運行し、地域公共交通の充実を図ります。 	<p>ア 集落の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域活動の担い手確保、後継者育成の対策として「地域おこし協力隊」などによる都市住民の移住・地域の活性化を図ります。 高齢者の交通手段確保のため、予約制の乗合タクシーを運行し、地域公共交通の充実を図ります。 												

	<p>イ 若者定住化</p> <ul style="list-style-type: none"> 若者の地元定着に向け、若い世代のための就業促進と雇用環境の整備を図ります。 	<p>イ 若者定住化</p> <ul style="list-style-type: none"> 若者の地元定着に向け、若い世代のための就業促進と雇用環境の整備に向けた取組強化が必要です。 												
(3)計画	<p>事業計画（令和8年度～12年度）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業内容</th> <th>事業主体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(3)その他</td> <td> <u>集落支援員</u> <u>地域活性化活動支援事業</u> </td> <td> <u>大桑村</u> <u>大桑村</u> </td> </tr> </tbody> </table>	事業名	事業内容	事業主体	(3)その他	<u>集落支援員</u> <u>地域活性化活動支援事業</u>	<u>大桑村</u> <u>大桑村</u>	<p>事業計画（令和8年度～12年度）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業内容</th> <th>事業主体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(3)その他</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	事業名	事業内容	事業主体	(3)その他		
事業名	事業内容	事業主体												
(3)その他	<u>集落支援員</u> <u>地域活性化活動支援事業</u>	<u>大桑村</u> <u>大桑村</u>												
事業名	事業内容	事業主体												
(3)その他														
<p>11 地域文化の振興等</p> <p>(1)現況と問題点</p>	<p>ア 文化・文化財</p> <ul style="list-style-type: none"> 大桑村には、国の重要文化財や県宝に指定された神社・仏閣、古代、中世の遺跡が数多く残っています。<u>今後は必要に応じた保存修繕を行い、文化財を保護していきます。</u> 歴史民俗資料館は多目的展示室の増築後は<u>絵画や写真の展示会だけでなく、ワークショップやコンサート等の体験を通じ、芸術文化を発信しています。</u> 	<p>ア 文化・文化財</p> <ul style="list-style-type: none"> 大桑村には、国の重要文化財や県宝に指定された神社・仏閣、古代、中世の遺跡が数多く残っています。 <u>アルプホルンやヒノキ三味線等による「ヒノキを奏でる里づくり事業」を展開し、独自の文化の創造・発信が進んでいます。</u> 歴史民俗資料館の<u>収蔵庫を増設し、歴史的資料の保存収集に努めています。</u> 												
(2)その対策	<p>ア 文化・文化財</p> <ul style="list-style-type: none"> 歴史民俗資料館は<u>歴史的資料の保存収集だけ</u> 	<p>ア 文化・文化財</p> <ul style="list-style-type: none"> 歴史民俗資料館の<u>収蔵庫増設により、文化財</u> 												

	<p><u>でなく、芸術文化の発信の場として整備を努めていきます。また文化財への理解や郷土への愛着を深めるため、ワークショップや体験を通じた学習の場の整備に努めていきます。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・国指定の重要文化財である定勝寺や白山神社、県宝の池口寺等の保存維持にむけた整備を図ります。 	<p><u>の収集・保存の充実を図ります。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>村ならではの（独自の）文化・芸術活動として「ヒノキを奏でる里づくり事業」を継続し、後継者の育成に努めます。</u> ・国指定の重要文化財である定勝寺、県宝の池口寺等の保存維持にむけた整備を図ります。 												
(3) 計画	<p>事業計画（令和8年度～12年度）</p> <table border="1" data-bbox="499 742 1223 954"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業内容</th> <th>事業主体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(2) 過疎地域持続的発展特別事業</td> <td><u>文化財保護事業補助金</u></td> <td><u>大桑村</u></td> </tr> </tbody> </table>	事業名	事業内容	事業主体	(2) 過疎地域持続的発展特別事業	<u>文化財保護事業補助金</u>	<u>大桑村</u>	<p>事業計画（令和8年度～12年度）</p> <table border="1" data-bbox="1254 742 1982 954"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業内容</th> <th>事業主体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(2) 過疎地域持続的発展特別事業</td> <td><u>県宝池口寺維持修繕補助金</u></td> <td><u>大桑村</u></td> </tr> </tbody> </table>	事業名	事業内容	事業主体	(2) 過疎地域持続的発展特別事業	<u>県宝池口寺維持修繕補助金</u>	<u>大桑村</u>
事業名	事業内容	事業主体												
(2) 過疎地域持続的発展特別事業	<u>文化財保護事業補助金</u>	<u>大桑村</u>												
事業名	事業内容	事業主体												
(2) 過疎地域持続的発展特別事業	<u>県宝池口寺維持修繕補助金</u>	<u>大桑村</u>												
<p>12 再生可能エネルギーの利用の推進</p> <p>(1) 現況と問題点</p>	<p>ア 再生可能エネルギーの利用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>脱炭素社会（地球温暖化の原因となる、温室効果ガスの実質的な排出ゼロを実現する社会）の実現が国際的な課題となっている中、再生可能エネルギーの利用が求められています。</u> 	<p>ア 再生可能エネルギーの利用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>自然環境や生活環境に配慮した、秩序ある再生可能エネルギーの利用が求められています。</u> 												

<p>(2)その対策</p>	<p>ア 再生可能エネルギーの利用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共施設建設を進めるうえで、コスト削減と自然環境への配慮のため、太陽光発電設備等の再生可能エネルギーの利用を図り<u>ながら、自然環境の保全に努めます。</u> ・<u>公共施設等の改修、更新等の際には、断熱性能の高い材料の使用、照明のLED化など省エネルギー性能に優れた機器等を導入し脱炭素化に努めます。</u> 	<p>ア 再生可能エネルギーの利用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共施設建設を進めるうえで、コスト削減と自然環境への配慮のため、太陽光発電設備等の再生可能エネルギーの利用を図ります。
<p>13 その他地域の持続的発展に関し必要な事項</p> <p>(1) 現況と問題点</p>	<p>ア 土地利用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・耕作放棄地の増加や手入れがされない森林の放置、さらに住宅地でも地主不在で放置された土地の荒廃が進み、幹線道路にも影響が出ています。また、農地や森林の保全と有効活用が求められる中、移住・定住の促進や<u>交流・関係人口を増加させることにより</u>、商工業の振興等に向けた土地利用を進めていくことが必要です。 ・<u>昭和57年度</u>から村内の地籍調査を実施し<u>平成10年度には</u>山地部を残すだけとなりましたが、令和<u>7年度末</u>で進捗率は<u>46%</u>であり終了までにはまだ長い年月を要します。しかし、地籍調査の成果は様々な分野で有効活用されるため、計画的に事業を進めていく必要があります。 	<p>ア 土地利用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・耕作放棄地の増加や手入れがされない森林の放置、さらに住宅地でも地主不在で放置された土地の荒廃が進み、幹線道路にも影響が出ています。また、農地や森林の保全と有効活用が求められる中、移住・定住の促進や<u>交流・人口の増加</u>、商工業の振興等に向けた土地利用を進めていくことが必要です。 ・<u>平成10年度</u>から村内の地籍調査を実施し山地部を残すだけとなりましたが、令和<u>2年度末</u>で進捗率は<u>39%</u>であり終了までにはまだ長い年月を要します。しかし、地籍調査の成果は様々な分野で有効活用されるため、計画的に事業を進めていく必要があります。

(2)その対策	<p>ア 土地利用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>地籍調査事業の計画的な推進のため航測法を導入し早期完了を図ります。</u> 	<p>ア 土地利用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>地籍調査事業を計画的に推進し、成果の有効活用を図ります。</u> 																			
(3)計画	<p>事業計画（令和8年度～12年度）過疎地域持続的発展特別事業分</p> <table border="1" data-bbox="497 491 1227 1203"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>事業内容</th> <th>事業主体</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">2産業の振興</td> <td>観光施設修繕</td> <td>大桑村</td> <td>観光施設の老朽化が進んでいるため、適正な修繕を行い、将来にわたり観光資源の充実を図る。</td> </tr> <tr> <td><u>就農者支援</u></td> <td><u>大桑村</u></td> <td><u>地域計画に位置付けられた農地の保全を担う就農者に対し、支援を行うことで農地保全を図る。</u></td> </tr> </tbody> </table>	区分	事業内容	事業主体	備考	2産業の振興	観光施設修繕	大桑村	観光施設の老朽化が進んでいるため、適正な修繕を行い、将来にわたり観光資源の充実を図る。	<u>就農者支援</u>	<u>大桑村</u>	<u>地域計画に位置付けられた農地の保全を担う就農者に対し、支援を行うことで農地保全を図る。</u>	<p>事業計画（令和8年度～12年度）過疎地域持続的発展特別事業分</p> <table border="1" data-bbox="1254 491 1982 1203"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>事業内容</th> <th>事業主体</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2産業の振興</td> <td>観光施設修繕</td> <td>大桑村</td> <td>観光施設の老朽化が進んでおり、適正な修繕を行い、将来にわたり観光資源の充実を図る。</td> </tr> </tbody> </table>	区分	事業内容	事業主体	備考	2産業の振興	観光施設修繕	大桑村	観光施設の老朽化が進んでおり、適正な修繕を行い、将来にわたり観光資源の充実を図る。
区分	事業内容	事業主体	備考																		
2産業の振興	観光施設修繕	大桑村	観光施設の老朽化が進んでいるため、適正な修繕を行い、将来にわたり観光資源の充実を図る。																		
	<u>就農者支援</u>	<u>大桑村</u>	<u>地域計画に位置付けられた農地の保全を担う就農者に対し、支援を行うことで農地保全を図る。</u>																		
区分	事業内容	事業主体	備考																		
2産業の振興	観光施設修繕	大桑村	観光施設の老朽化が進んでおり、適正な修繕を行い、将来にわたり観光資源の充実を図る。																		

	<u>林業従事者支援</u>	<u>大桑村</u>	<u>村内に事業所を有する林業従事者に対し支援を行うことで、村内民有林を整備する人材の確保を図る。</u>				
3 地域における情報化	村ホームページ整備	大桑村	時代に合わせた見やすいホームページに更新する。	3 地域における情報化	村ホームページ整備	大桑村	<u>ホームページがスマートフォン対応になっていないため、時代に合わせた見やすいホームページに更新する。</u>
	<u>地域社会のデジタル化推進</u>	<u>大桑村</u>	<u>ICT 技術を活用し、地域社会の活性化に繋がる施策を推進する。</u>				

4 交通施設の整備、交通手段の確保	村道維持補修	大桑村	集落間を結ぶ村道 <u>の</u> 計画的な維持管理・修繕や、 <u>冬季の雪氷対策</u> を実施し、長期にわたり地域住民の安全を確保する。	4 交通施設の整備、交通手段の確保	村道維持補修	大桑村	集落間を結ぶ村道について計画的に修繕を実施し、長期にわたり地域住民の安全を確保する。
	バス及び乗合タクシー運行	大桑村	公共交通の実証運行を踏まえ、地域住民の移動手段を確保するため、循環バス及び乗り合いタクシーを運行する。		循環バス及び乗合タクシー運行	大桑村	公共交通の実証運行を踏まえ、地域住民の移動手段を確保するため、循環バス及び乗り合いタクシーを運行する。
	<u>木曾地域広域幹線バス運行</u>	<u>木曾広域連合</u>	<u>人口減少や少子高齢化に伴う運転手の担い手不足等に対応した地方バス運行の維持を図る。</u>				

	4 交通施設の整備、交通手段の確保	<u>トンネル定期点検</u>	<u>大桑村</u>	<u>将来にわたり村民の安全を確保するため、定期的なトンネル点検を実施する。</u>	4 交通施設の整備、交通手段の確保			
		<u>公有財産取得</u>	<u>大桑村</u>	<u>将来にわたり村民の安心・安全な暮らしを維持するための公有財産を取得し、計画的に事業を行う。</u>				
	5 生活環境の整備	<u>消防署消防無線更新</u>	<u>木曾広域連合</u>	<u>木曾広域連合が所有する消防無線を更新する。</u>	5 生活環境の整備			
	8 教育の振興	校舎等屋根塗装	大桑村	校舎等の維持管理のため、屋根の塗装を行う。	8 教育の振興	校舎等屋根塗装	大桑村	校舎の維持管理のため、屋根の塗装を行う。

	8 教育の 振興				8 教育の 振興	<u>展示絵画 制作業務</u>	<u>大桑村</u>	<u>山々に囲まれ 自然豊かな 「おおくわ」 らしさが感じ られ、村民が 将来にわたり 芸術感性が養 われるような 取組みを図 る。</u>
		<u>スポーツ 公園施設 等整備</u>	<u>大桑村</u>	老若男女が利 用し、村民の 憩いの場とな っているスポ ーツ公園施設 等を将来にわ たり利用できる ように整備 する。	<u>スポーツ 公園施設 整備</u>	<u>大桑村</u>	老若男女が利 用し、村民の 憩いの場とな っているスポ ーツ公園施設 等を将来にわ たり利用できる ように整備 する。	
		<u>村民体育 館施設等 整備</u>	<u>大桑村</u>	<u>屋内スポーツ 施設として、 多世代が利用 していて、特 に中高生の利</u>				

	8 教育の振興			<u>用が多い。若年層のスポーツ環境を確保するため、将来にわたり利用できるように整備する。</u>	8 教育の振興			
	10 地域文化の振興等				10 地域文化の振興等	<u>県宝池口寺維持修繕補助金</u>	<u>大桑村</u>	<u>県宝池口寺を永年保存するための整備を図る。</u>
		<u>文化財保護事業補助金</u>	<u>大桑村</u>	<u>重要な文化財を永年保存するための整備を図る。(保存修繕や消火整備等)</u>				